

新湯富士山

2014年11月2日
リーダー:松島 毅



富士山頂上にて (11:14) ↑

11月山行記 リーダー:松島 毅

草だんごをほおぼる松島リーダー↓

今月の山旅は紅葉の新湯富士山(塩原自然研究路)を訪ねました。今回の参加者は30人で山行組は22人、Bハイク組は8人です。

昭和33年に自然研究路として日本最初に整備された本コースは奥塩原温泉と塩原温泉を結ぶ約7kmの比較的なだらかな皆が楽しめるコースです。

準備体操の後スタート(10:00)奥塩原温泉の温泉神社の石段を上り、途中で左折し登山道に入った。

硫黄の湯気を上げるガレ場を過ぎると登山道からの展望は無くなったが、樹林帯の紅葉を眺めながら楽しい歩行が続き、ちょうど一時間で今回のピーク新湯富士に到着(11:00)。

全く眺望は無く記念撮影をして10分後には次の目的地大沼に向かった。

大沼着(11:50~12:35昼食)。近辺の紅葉は若干遅かった。

食後元気に大沼を出発し、本日お楽しみ?の小太郎が淵までは紅葉が見事でした。14:00小太郎が淵到着。朝から皆さんが楽しみにしていた茶屋の「草だんご」(400円)を食べ満足の笑顔で満たされました。無事下山(14:40)。塩原ビジターセンターでBハイク組



と合流し、温泉入浴後帰路に就く。帰路のバス中は前代未聞の山組と悠々組のカラオケ合戦となったが、相譲らずの大熱戦が繰り広げられ大いに盛り上がりしました。遊友かくし芸の奥深さに感服しました。今回、蔵王に続き山組リーダーを務めましたが、皆さんのご協力と盛り上げにより何とか無事に新米リーダーを完了出来ました

こと感謝致します。 松島



富士山の頂上にて (11:10) ↑



富士山からの下山 (11:40) ↑



新湯温泉神社のすぐ上の爆発火口跡 ↑



帰りのバスの中のカラオケ大会 ↑

塩原溪谷歩道やしおコース(悠々コース) リーダー:伊藤 松雄



↑ 塩原溪谷歩道の開運招き猫の前で



↑ 天皇の間記念公園にて



↑ 天皇の間記念公園



↑ 手の上のヒマワリを食べに来るヤマガラ

鎌倉ハイキング&岩手郷土芸能祭 11月22・23日

ハイキングリーダー:品川 弘

鎌倉ハイキングと岩手郷土芸能祭

11月22、23日鎌倉の建長寺で東日本大震災復興支援を目的とした「岩手郷土芸能祭」が催されました。

当日の鎌倉は今年最後の三連休そして小春日和の好天に恵まれ、多くの人出で賑わいました。我々、遊友ハイキングクラブのメンバー12名は10時48分鎌倉駅に集合、ここをスタートし、鎌倉アルプスを行く天園ハイキングコースを「のんびりウォーク」で建長寺に向かいました。途中、天園休憩所からは舞鶴半島を背景にキラキラ輝く平穏な湘南の海を望みながら昼食をエンジョイしました。約4時間をかけて建長寺に到着。大きなテントでは岩手物産販売の傍らに大震災の被害状況の写真が展示されており、三年半前の衝撃が脳裏に映りました。17時、いよいよ開演。奥州市、北上市、釜石市の三団体がそれぞれ鹿舞(ししどり)、鬼剣舞、虎舞と趣向の異なった素晴らしい舞いを披露してくれました。それぞれの舞いは本来、その地域の住民の「願いや祈り」が込められていると思いますが、私には全ての舞いが大震災からの復興に対する強い強い思いが込められていると感じました。いつの日か被災者の方々が東北の海を、今日私たちが湘南の海を見たように穏やかな感覚で見れることを願います。そして私達はほんの小さいことから復興の応援に携わりたいと思います。《品川 弘》

毎度ご馳走様です。(13:18) ↓



岩手郷土芸能祭を見て

建長寺は鎌倉五山第一位の大きなお寺です。境内は国指定の史跡。国指定名勝の庭園。国宝の梵鐘など重要な文化財があります。そのなかで、「岩手郷土芸能祭」のステージになる龍王殿は、徳川二大將軍秀忠公の夫人(お江の方)の御廟屋という由緒ある場所での公演でした。

「岩手郷土芸能祭」—— 200%堪能しました。

舞手の手首の動き、腕の動き、足の動き、全身の躍動感。溢れる動きに感激、感動しました。あまりにも素敵な舞に、一瞬も見逃さず集中して観ました! 静寂な空間に聖者が宿るという「鹿踊り」。宮沢賢治が愛してやまなかったということが理解できました。



北上市の鬼剣舞 ↑

若い人たちの全身全霊の表現がグイグイと伝わってくる「鬼剣舞」には、思わず手拍子を打っていました。「虎は1日に千里行って千里もどる」といわれ、漁師の安全を願っての踊り。虎が床からお顔を上げた時、しっかりと私と目が合いました。

伊藤会長の被災地や被災者に思う心。故郷を愛し思う姿にはいつも感心しております。本当に素晴らしい「岩手郷土芸能祭」。たくさんの感動、感激をいただくことができました。ありがとうございました。

《知名 すいこ》

釜石市の虎舞 ↓

